

12月21日(土) 第2日目 A会場

9:00~10:00 招聘講演

招聘講演

座長：山本 俊幸 (福島県立医科大学)

IL Cutaneous mastocytosis in children and adult : recent update

Karin Hartmann (Division of Allergy Department of Dermatology University Hospital Basel, Switzerland)

10:00~11:20 シンポジウム

シンポジウム 3 肥満細胞症

座長：伊藤 友章 (東京医科大学)

矢上 晶子 (藤田医科大学ばんだね病院総合アレルギー科)

SY3-1 本邦における肥満細胞症の全国疫学調査について

黒川 峰夫 (東京大学血液・腫瘍内科) ほか

SY3-2 皮膚肥満細胞症の診断と治療マネジメント

伊藤 友章 (東京医科大学)

SY3-3 肥満細胞における KIT の役割：新たな治療戦略の可能性

神戸 直智 (京都大学/京都大学病院アレルギーセンター)

SY3-4 肥満細胞症～当科の集計～

森 龍彦 (福島県立医科大学) ほか

11:20~11:50 指定演題発表 (English session)

指定演題発表 (English session)

座長：加藤 則人 (京都府立医科大学北部キャンパス)

尾山 徳孝 (福井大学)

E1 Four cases of urticaria pigmentosa with eosinophilic infiltration

石川 真郷 (福島県立医科大学) ほか

E2 A patient with mastocytosis exhibiting an unusual clinical course

中村 剛大 (福島県立医科大学) ほか

E3 IL-10 enhances highly cytokinergic IgE-stimulated mast cell activation

沼田 貴史 (東京医科大学) ほか

12:00~13:00 ランチョンセミナー

ランチョンセミナー 1 アトピー性皮膚炎全身療法の Up to date

座長：氏家 英之（北海道大学）

大久保ゆかり（東京医科大学）

LS1-1 アトピー性皮膚炎診療における治療目標の重要性

常深祐一郎（埼玉医科大学）

LS1-2 新時代のアトピー性皮膚炎治療戦略

～臨床試験結果から紐解くイブグリースの真の価値～

中原 剛士（九州大学）

共催：日本イーライリリー株式会社

13:10~13:40 会長講演

会長講演

座長：片山 一朗（大阪大学名誉教授/大阪公立大学）

PL 知っておきたい膠原病の非定型皮疹

山本 俊幸（福島県立医科大学）

13:45~15:30 コンセンサスシンポジウム

コンセンサスシンポジウム

座長：長谷川 稔（福井大学）

室 慶直（名古屋大学）

神田奈緒子（日本医科大学千葉北総病院）

CSY-1 皮膚筋炎の脂肪織炎は脂肪織炎？血管炎？

沖山奈緒子（東京科学大学）

CSY-2 Disabling pansclerotic morphea をどう考える？

浅野 善英（東北大学）

CSY-3 抗セントロメア抗体陽性全身性強皮症患者にはなぜ足趾の重症潰瘍病変がみられるのか？

茂木精一郎（群馬大学）

CSY-4 全身性強皮症に伴う generalized morphea：localized scleroderma-like lesion?

中村 剛大（福島県立医科大学）ほか

CSY-5 膠原病患者にみられた interstitial granulomatous dermatitis (IGD)

～palisaded neutrophilic granulomatous dermatitis (PNGD) との比較

猪狩 翔平（福島県立医科大学）ほか

15:40~16:20 スイーツセミナー

スイーツセミナー

座長：川上 民裕（東北医科薬科大学）

SS ベーチェット病の病態から考える治療戦略の開発

桐野 洋平（横浜市立大学幹細胞免疫制御内科学）

共催：アムジェン株式会社メディカルアフェアーズ本部

16:20~17:20 指定一般演題

指定一般演題 膠原病・血管炎

座長：石黒 直子（東京女子医科大学）

濱口 儒人（金沢大学）

指定-1 オラパリブによる薬剤性血管炎の1例

佐川 展子（横須賀共済病院）ほか

指定-2 壊死性リンパ節炎を伴った全身性エリテマトーデスの1例

竹内 聡（浜の町病院/九州大学）ほか

指定-3 著明な色素沈着を呈した皮膚エリテマトーデスの1例

畠中 優（高知大学）ほか

指定-4 線状皮膚エリテマトーデスに組織学的に限局性強皮症様の線維化を認めた側頭部脱毛斑の1例

中島ひばり（東京大学）ほか

指定-5 全身性エリテマトーデスと全身性強皮症合併患者に多発した皮膚線維腫と色素性母斑

遠藤 麻衣（福島県立医科大学）ほか

指定-6 Lupus erythematosus tumidus の3例

堤 真宏（久留米大学）ほか

17:30~18:30 イブニングセミナー

イブニングセミナー 3 外用療法によるアトピー性皮膚炎と尋常性乾癬治療

座長：大槻マミ太郎（自治医科大学）

加藤 則人（京都府立医科大学北部キャンパス）

ES3-1 アトピー性皮膚炎の病態から考える治療戦略～外用療法を中心に～

辻 学（九州大学病院・油症ダイオキシン研究診療センター）

ES3-2 尋常性乾癬に対する治療戦略を再考する

今福 信一（福岡大学）

共催：鳥居薬品株式会社

12月21日(土) 第2日目 B会場

9:00~10:40 シンポジウム

シンポジウム 4 Paradoxical Reaction から紐解く病態への理解

座長：大槻マミ太郎（自治医科大学）

大久保ゆかり（東京医科大学）

SY4-1 パラドキシカルリアクションがもたらす炎症性皮膚疾患についての新たな考察

小宮根真弓（自治医科大学）

SY4-2 バイオ製剤によって誘発される肉芽腫症—薬剤性サルコイドーシスを中心に—

本多 皓（星総合病院/福島県立医科大学）ほか

SY4-3 （バイオ製剤によって誘発される）膠原病/血管炎

宮川 史（奈良県立医科大学）

SY4-4 好中球性皮膚症（壊疽性膿皮症，化膿性汗腺炎）と皮膚外症状（関節炎，消化器症状）

入江 絹子（福島県立医科大学）ほか

10:50~11:50 教育講演

教育講演 2

座長：室田 浩之（長崎大学）

EL2 全身性エリテマトーデスにおけるI型インターフェロン産生免疫細胞

三宅 幸子（順天堂大学免疫学）

12:00~13:00 ランチョンセミナー

ランチョンセミナー 2 アトピー性皮膚炎の再燃予防に及ぼすバリア機能の影響を明確にする

座長：浅井 俊弥（浅井皮膚科クリニック）

青山 裕美（川崎医科大学）

LS2-1 アトピー性皮膚炎における抗菌ペプチドの皮膚バリア機能に対する役割

ニヨンサバ フランソワ（順天堂大学アトピー疾患研究センター/順天堂大学国際教養学部）

LS2-2 皮膚の恒常性を保つ表皮バリアの仕組みと破綻の病態生理

久保 亮治（神戸大学）

共催：大塚製薬株式会社 メディカル・アフケアーズ部

13:45~15:45 スポンサーードシンポジウム

スポンサーードシンポジウム 1 IL-31 の研究がもたらすプレゼント

座長：秋山 真志（名古屋大学）

佐藤 貴浩（防衛医科大学校）

SSY1-1 小児アトピー性皮膚炎のかゆみ評価と治療の実際

萬木 章（岡山市立市民病院小児科）

SSY1-2 水疱性類天疱瘡のかゆみ，疥癬のかゆみ

端本 宇志（防衛医科大学校）

SSY1-3 結節性痒疹 最新の病態から治療を考える

宇賀神つかさ（武蔵野赤十字病院）

SSY1-4 皮膚痒痒症

石氏 陽三（東京慈恵会医科大学）

共催：マルホ株式会社 メディカルアフケアーズ部

15:55~17:15 シンポジウム

シンポジウム 5 脱毛を伴う様々な疾患

座長：坪井 良治（西新宿サテライトクリニック）

原田 和俊（東京医科大学）

SY5-1 自己免疫疾患性疾患に伴う脱毛病変（水疱症，膠原病）

新井 達（聖路加国際病院）

SY5-2 全身性炎症疾患・全身性肉芽腫性疾患に伴う脱毛病変

伊藤 崇（福島県立医科大学）ほか

SY5-3 臨床から紐解く重症円形脱毛症の病態生理

入澤 亮吉 (東京医科大学)

SY5-4 全頭型円形脱毛症とその鑑別：病態への考察を加えて

大山 学 (杏林大学)

17:30~18:30 イブニングセミナー

イブニングセミナー 4 慢性蕁麻疹の病態探求と最新知見

座長：清水 忠道 (富山大学)

秀 道広 (広島市立広島市民病院)

ES4-1 マスト細胞を中心としたCSUの病態—IL-4およびIL-13の関与—

岡山 吉道 (みさと健和病院内科アレルギー科/日本大学呼吸器内科/昭和大学アレルギー呼吸器内科/群馬パース大学先端医療科学研究センター)

ES4-2 慢性蕁麻疹の病態と治療の最新知見

千貫 祐子 (島根大学)

共催：サノフィ株式会社/リジェネロン・ジャパン株式会社

12月21日(土) 第2日目 C会場

9:00~10:00 ディスカッションシンポジウム

ディスカッションシンポジウム 1 結節性痒疹とARPC~私はこう考える

座長：鈴木 民夫 (山形大学)

室田 浩之 (長崎大学)

DSY1-1 結節性痒疹とARPCは同じ病気か？

佐藤 貴浩 (防衛医科大学校)

DSY1-2 後天性反応性穿孔性膠原線維症 (ARPC) は経表皮性排出像で鑑別される

川上 民裕 (東北医科薬科大学)

DSY1-3 結節性痒疹とARPC—当科における両疾患から考えられること—

石川 真郷 (福島県立医科大学) ほか

10:10~11:40 シンポジウム

シンポジウム6 真菌免疫とIL-17

座長：浅田 秀夫 (奈良県立医科大学)

川村 龍吉 (山梨大学)

SY6-1 皮膚常在真菌による尋常性乾癬病態制御機構

中島沙恵子 (京都大学)

SY6-2 真菌感染症と膿疱性乾癬の類似性からみる膿疱形成の病態

川上 佳夫 (岡山大学)

SY6-3 真菌によるIL-17誘導機構

西城 忍 (千葉大学真菌医学研究センター感染免疫分野)

12:00~13:00 ランチョンセミナー

ランチョンセミナー3 有効性と安全性のバランスを念頭においた アトピー性皮膚炎の薬剤選択

座長：井川 健 (獨協医科大学)

片桐 一元 (獨協医科大学埼玉医療センター)

LS3-1 アドトラーザが変わる！アトピー性皮膚炎治療の未来

～アドトラーザの特徴と使い方～

茂木精一郎 (群馬大学)

LS3-2 Real world evidence (実臨床のデータ) からみる

トラロキヌマブの有効性と安全性

鎌田 昌洋 (帝京大学)

共催：レオ ファーマ株式会社

13:45~15:25 シンポジウム

シンポジウム7 金属アレルギーアップデート

座長：池田 志孝 (順天堂大学)

樋口 哲也 (東邦大学医療センター佐倉病院)

SY7-1 金属アレルギーの診療と管理：現状と今後の展望

矢上 晶子 (藤田医科大学ばんだね病院総合アレルギー科/藤田医科大学
先端アレルギー免疫共同研究講座/藤田医科大学総合アレルギーセンター)

SY7-2 金属アレルギー診療におけるパッチテスト：推奨される金属アレルギー試薬とは

伊藤 明子 (ながたクリニック 新潟県新潟市/藤田医科大学ばんだね病院総合アレルギー科/新潟大学)

SY7-3 金属アレルギーによる全身性接触皮膚炎～基礎知識から検査法, 治療法まで
鷺尾 健 (神戸市立西神戸医療センター)

SY7-4 歯科における金属アレルギーの対応と医科歯科連携・多職種連携
江草 宏 (東北大学大学院歯学研究科分子・再生歯科補綴学分野/東北
大学病院歯科部門)

15:35~17:15 シンポジウム

シンポジウム 8 接触皮膚炎アップデート (化粧品, 日用品, 医薬品など)

座長: 高山かおる (埼玉県済生会川口総合病院)

中田土起丈 (昭和大学藤が丘病院)

SY8-1 化粧品によるアレルギー性接触皮膚炎の診断と安全性向上に向けた成分パッチテスト推進の重要性と課題

矢上 晶子 (日本接触皮膚炎研究班) ほか

SY8-2 香料による接触皮膚炎の現状と課題

鈴木加余子 (藤田医科大学ばんだね病院総合アレルギー科)

SY8-3 本邦と海外の視点からみた医薬品による接触皮膚炎・皮膚障害～現状と課題～

松倉 節子 (丸子中央病院/日本接触皮膚炎研究班・医薬品班) ほか

SY8-4 SSCI-Net 登録例から見えてくる我が国における皮膚障害事例のトピックス

杉山真理子 (一般社団法人 SSCI-Net) ほか

17:30~18:30 イブニングセミナー

イブニングセミナー 5 アトピー性皮膚炎における効果的な外用療法について

座長: 加藤 雪彦 (東京医科大学八王子医療センター)

向井 秀樹 (東邦大学医療センター大橋病院)

ES5-1 希少な免疫細胞である好塩基球のアトピー性皮膚炎における役割

三宅 健介 (東京科学大学総合研究院)

ES5-2 アトピー性皮膚炎外用療法における外用療法使い分けストラテジー

沖山奈緒子 (東京科学大学)

共催: 大塚製薬株式会社

12月21日(土) 第2日目 D会場

8:00~8:50 モーニングセミナー

モーニングセミナー 1 乾癬および掌蹠膿疱症における早期治療介入の重要性

座長：森実 真 (岡山大学)
森田 明理 (名古屋市立大学)

MS1-1 掌蹠膿疱症の治療は併存症を軸に考える Focal infection と Osteitis と Biologics

小林 里実 (聖母病院)

MS1-2 乾癬の病態, 治療についてのアップデート

江川 形平 (鹿児島大学)

共催：大鵬薬品工業株式会社/ヤンセンファーマ株式会社

9:00~10:00 一般演題

一般演題 10 血管炎

座長：池田 高治 (東北医科薬科大学)
西部 明子 (金沢医科大学氷見市民病院)

054 乾癬性関節炎を合併した皮膚動脈炎の1例

齋藤 里穂 (横浜市立市民病院) ほか

055 インフリキシマブが有効であった皮膚動脈炎

山本真有子 (高知大学) ほか

056 低補体血症性蕁麻疹様血管炎の1例

久原 章弘 (聖路加国際病院) ほか

057 皮膚病変を生じた巨細胞性動脈炎における IL-17 発現の検討

佐藤 真由 (福島県立医科大学) ほか

058 緊満性水疱を含む多彩な臨床像を呈した好酸球性多発血管性肉芽腫症の1例

向山 竜人 (福島県立医科大学) ほか

059 膠原病および類縁疾患に伴った低補体血症性蕁麻疹様血管炎の4例

渡邊 幸奈 (福島県立医科大学) ほか

10:05~11:25 一般演題

一般演題 11 膠原病 3

座長：住田 隼一 (東京大学)
渡邊 友也 (横浜市立大学)

060 手指の石灰沈着に苦慮している全身性強皮症の1例

下村 尚子 (山口大学) ほか

- 061 抗 ss-DNA 抗体が陽性だった好酸球性筋膜炎の 1 例
市來 尚久 (岐阜大学) ほか
- 062 手根管症候群を合併した好酸球性筋膜炎の 1 例
松山 友輝 (獨協医科大学) ほか
- 063 東北大学皮膚科における全身性強皮症に対するトシリズマブ療法の治療経過と有効性のまとめ
高橋 拓矢 (東北大学) ほか
- 064 片側性に生じた好酸球性筋膜炎の 1 例
高田 満喜 (福島県立医科大学) ほか
- 065 TS-1 内服後に全身性強皮症を来した 1 例
遠藤 麻衣 (福島県立医科大学) ほか
- 066 Pasini-pierini 型進行性特発性皮膚萎縮症と鑑別を要した Generalized morphea の 1 例
荒木 紗矢 (大阪公立大学) ほか
- 067 歩行困難を認めた diffuse fasciitis with/without eosinophilia の 2 例
本多 皓 (星総合病院) ほか

12:00~13:00 ランチョンセミナー

ランチョンセミナー 4 HAE (遺伝性血管性浮腫) の地域医療を円滑に進めるポイント~ACARE 施設ができること~

座長: 猪又 直子 (昭和大学)

矢上 晶子 (藤田医科大学ばんだね病院)

- LS4-1 HAE with normal C1-INH (HAE3 型) を含む HAE の的確な診断と患者にあった治療提案
福永 淳 (大阪医科薬科大学)
- LS4-2 ACARE (Angioedema Centers of Reference and Excellence) が目指す, HAE 診療の未来像
猪又 直子 (昭和大学)

共催: CSL ベーリング株式会社

13:45~14:45 一般演題

一般演題 12 アトピー性皮膚炎 1

座長：片桐 一元（獨協医科大学埼玉医療センター）

乃村 俊史（筑波大学）

- 068 先天性無痛無汗症に合併したアトピー性皮膚炎に対してデュピルマブが奏功した1例
阿部 央聖（順天堂大学静岡病院）ほか
- 069 多職種医療従事者の負担軽減を目指したアトピー性皮膚炎患者指導アプリの開発
田崎 典子（長崎大学）ほか
- 070 デュピルマブ投与により難治性病変が改善した幼児アトピー性皮膚炎の2例～多職種連携によるチーム医療に取り組んで～
前野 美里（京都府立医科大学/京都第二赤十字病院）ほか
- 071 アプレミラストが奏功した尋常性乾癬合併アトピー性皮膚炎
野老 翔雲（獨協医科大学）ほか
- 072 トラロキヌマブで改善した難治性デュピルマブ関連結膜炎併発のアトピー性皮膚炎の1例
荒井 紗弓（順天堂大学）ほか
- 073 根尖性歯周炎が顔面紅斑の増悪因子と考えられたアトピー性皮膚炎の1例
天貝まゆ子（東北大学）ほか

14:50~15:50 一般演題

一般演題 13 アトピー性皮膚炎 2

座長：片岡 葉子（大阪はびきの医療センター）

加藤 雪彦（東京医科大学八王子医療センター）

- 074 アトピー性皮膚炎治療におけるウパダシチニブ 15 mg からトラロキヌマブへのスイッチの有効性
萩野 哲平（日本医科大学千葉北総病院）ほか
- 075 ネモリズマブを投与したアトピー性皮膚炎 30 例の臨床的検討
生玉 梨紗（順天堂大学静岡病院）ほか
- 076 中等症から重症のアトピー性皮膚炎患者でのウパダシチニブとデュピルマブの治療反応性マーカーとしての血清 SCCA2
出原 賢治（佐賀大学分子生命科学）ほか
- 077 Dupilumab：バイオテーパリングによる長期寛解維持は可能か
佐藤 佳代（大阪はびきの医療センター）ほか

- 078 部位別アトピー性皮膚炎病変部の角層サイトカインプロファイルの解析—顔面と体幹の相違についての検討—
中原真希子（九州大学）ほか
- 079 当院におけるネモリズマブ投与症例の検討
吉原 渚（順天堂大学）ほか

15:55~16:45 一般演題

一般演題 14 アトピー性皮膚炎 3

座長：菅谷 誠（国際医療福祉大学）
井川 健（獨協医科大学）

- 080 アトピー性皮膚炎の有効性、安全性及び臨床アウトカム評価に対する amlitelimab の影響：第 2b 相試験 52 週結果（STREAM-AD）
片岡 葉子（はびきの医療センター）ほか
- 081 芳香族炭化水素受容体調節薬タピナロフの各種皮膚炎モデルにおける有効性
浦島 利樹（日本たばこ産業株式会社生物研究所）ほか
- 082 アトピー性皮膚炎通院患者における外用薬塗布の実態調査
室田 浩之（長崎大学）ほか
- 083 中等症から重症のアトピー性皮膚炎を有する日本人及び青少年患者におけるウパダシチニブの 140 週までの有効性及び安全性：第 3 相 AD Up 臨床試験の事後解析
加藤 則人（京都府立医科大学北部キャンパス）ほか
- 084 加熱殺菌乳酸菌 *Lactiplantibacillus plantarum* KB131 経口投与がアトピー性皮膚炎マウスモデルに与える影響
高屋敷玲奈（東北大学看護技術開発学）ほか

17:30~18:30 イブニングセミナー

イブニングセミナー 6 蕁麻疹の病態と治療 update

座長：石黒 直子（東京女子医科大学）
藤本 学（大阪大学）

- ES6-1 慢性特発性蕁麻疹における DMT（疾患調節治療）と抗ヒスタミン薬のポテンシャル
佐々木 豪（佐々木皮膚科 岩手県盛岡市/東京科学大学）
- ES6-2 蕁麻疹治療における抗ヒスタミン薬選択のコツ～患者目線で治療目標を見直す～
谷崎 英昭（関西医科大学）

共催：科研製薬株式会社

12月21日(土) 第2日目 E会場

9:00~9:50 一般演題

一般演題 15 接触皮膚炎 1

座長：中島喜美子（高知大学）

村尾 和俊（徳島大学）

- 085 家庭用品等に含まれる感作性物質の実態調査—アクリル酸エステル類等—
河上 強志（国立医薬品食品衛生研究所）ほか
- 086 院内で発生した DS2 防塵マスクのゴムによるアレルギー性接触皮膚炎の原因成分の検討
飯島 茂子（はなみずきクリニック 茨城県牛久市/龍ヶ崎済生会病院）
ほか
- 087 SSCI-Net 2023 年度アレルギー性皮膚障害例のまとめ
松永佳世子（一般社団法人 SSCI-Net/刈谷整形外科病院）ほか
- 088 洗濯衣類の消臭目的に使用したオスバン®による接触皮膚炎について—各種繊維中の塩化ベンザルコニウム残留濃度測定結果報告—
増澤真実子（北里大学）ほか
- 089 Japanese baseline series (JBS) 2015 と JBS2 の 2023 年度陽性率
中川 倫代（岩手医科大学/日本接触皮膚炎研究班）ほか

9:55~11:25 一般演題

一般演題 16 接触皮膚炎 2

座長：藤田 英樹（日本大学）

欠田 成人（済生会松阪総合病院）

- 090 プラノプロフェン点眼液による接触皮膚炎の 1 例
辻 麗生（東京女子医科大学）ほか
- 091 ロジン関連化合物とダンマル樹脂による、放射線照射野のマーキングに用いた市販の油性マーカーペンによる接触皮膚炎症候群の 1 例
欠田 成人（済生会松阪総合病院）ほか
- 092 Dibutyl maleate/Dibutyl fumarate が原因であった靴のアレルギー性接触皮膚炎の 1 例
袋 秀平（ふくろ皮膚科クリニック 神奈川県横浜市）
- 093 胡蝶蘭による接触皮膚炎の 1 例
竹中 碧（関西医科大学）ほか
- 094 化粧水に含まれる 3-O エチルアスコルビン酸によるアレルギー性接触皮膚炎の 1 例
森戸千賀子（京都府立医科大学）ほか

- 095 化粧水およびヘアカラートリートメントに含まれる防腐補助剤グリセリンモノ2-エチルヘキシルエーテル（エチルヘキシルグリセリン）によるアレルギー性接触皮膚炎
松倉 節子（丸子中央病院）ほか
- 096 皮膚筋炎の再燃と鑑別を要した頭部顔面接触皮膚炎の1例
横山 恵美（岡山赤十字病院）ほか
- 097 市販防水性絆創膏によるアレルギー性接触皮膚炎の1例
田中 博子（東邦大学）ほか
- 098 腕時計のラバーストラップによるアレルギー性接触皮膚炎の1例
伊藤 崇（東邦大学）ほか

13:45~15:05 一般演題

一般演題 17 薬疹・中毒疹 1

座長：高橋 勇人（慶應義塾大学）

濱 菜摘（新潟大学）

- 099 エンフォルツマブドチン関連皮膚障害に対する予防的ステロイド外用の安全性と有効性の検討
中山 翔太（京都大学）ほか
- 100 免疫チェックポイント阻害薬投与後に中毒性表皮壊死症と類似した臨床像を呈した重症苔癬型薬疹の1例
森本悠里江（横浜市立大学）ほか
- 101 ヘパリンアレルギーに対し減感作療法を施行した抗リン脂質抗体症候群合併妊娠の1例
柴田 美春（滋賀医科大学）ほか
- 102 グリメピリドによると考えられた光線過敏型薬疹の1例
飯田 悠太（京都府立医科大学）ほか
- 103 診断基準を満たさないDIHS疑い例の臨床的検討：CMV再活性化頻度を含めて
内田 梢太（新潟大学）ほか
- 104 自己内服により誘発された葛根湯による薬疹の1例
山下千佳紗（日本生命病院）ほか
- 105 ブレオマイシン投与中に強皮症様変化を呈した1例
佐藤 梢（福島県立医科大学）ほか
- 106 肺癌に対し免疫チェックポイント阻害薬投与中に強皮症様変化を呈した1例
佐藤 梢（福島県立医科大学）ほか

15:10~16:20 一般演題

一般演題 18 薬疹・中毒疹 2

座長：久保 宜明（徳島大学）

藤山 俊晴（浜松医科大学）

- 107 著しい肝障害に対しステロイドパルス療法を必要とし、2回のサイトメガロウイルスの活性化を呈したラモトリギンによる重症薬剤性過敏症症候群の1例
三井 純雪（聖路加国際病院）ほか
- 108 悪性リンパ腫との鑑別に難渋し治療経過中に中毒性表皮壊死症（TEN）を合併した薬剤性過敏症症候群（DIHS）の1例
佐々木 亘（広島大学）ほか
- 109 免疫チェックポイント阻害剤治療中に発症した中毒性表皮壊死症の1例
関 千彰（長崎大学）ほか
- 110 演題取り下げ
- 111 免疫チェックポイント阻害薬投与開始後に結節性痒疹を発症した1例
三間 芳人（東京警察病院）ほか
- 112 GVHDとの鑑別を要したDIHSの1例
竹村千穂美（奈良県立医科大学）ほか
- 113 ラモトリギンによる中毒性表皮壊死症（TEN）を発症後、薬剤性過敏症症候群（DIHS）に移行した1例
武田 有生（神戸市立医療センター中央市民病院）ほか

16:25~17:15 一般演題

一般演題 19 自己炎症性疾患・感染免疫・動物モデル・基礎研究

座長：杉浦 一充（藤田医科大学）

金澤 伸雄（兵庫医科大学）

- 114 デキサメタゾン投与したマウスに対する完全粒子ワクチンとスプリットワクチンの効果の比較
國府 拓（滋賀医科大学病理学講座疾患制御病態学/
滋賀医科大学）ほか
- 115 間欠的自己導尿が pathergy として発症に寄与したと考えられた陰茎壊疽性膿皮症の1例
早川道太郎（東京歯科大学市川総合病院/国立病院機構埼玉病院）ほか
- 116 Histiocytoid Sweet syndrome の1例
今村 菜奈（順天堂大学静岡病院）ほか

- 117 肥満後の体重減少が皮膚免疫細胞に与える影響
鎌田 若奈（東北大学看護技術開発学）ほか
- 118 タクロリムス（FK）軟膏後発品中の溶剤トリアセチン（TA）による皮膚刺激性の検証
田中 宏幸（岐阜薬科大学免疫生物/岐阜大学院連合創薬/岐阜大学COMIT）ほか